令和4年12月 南魚沼市議会定例会 一般質問順位表

質問順位	議席番号		質	問	者	日程
1	10	吉	田	光	利	
2	12	清	塚	武	敏	
3	18	牧	野		目	12日
4	7	中	沢	道	夫	(月)
5	2	Л	辺	き	のい	
6	5	梅	沢	道	男	
7	8	永	井	拓	三	
8	13	佐	藤		剛	
9	1	黒	岩	揺	光	13日 (火)
10	9	勝	又	貞	夫	() ()
11	6	田	中	せ	つ子	
12	19	桑	原	圭	美	
13	3	大	平		剛	
14	14	寺	П	友	彦	14日
15	11	塩	Щ	裕	紀	(水)
16	4	目	黒	哲	也	
17	15	中	沢	_	博	
1	+			1 7	'名	

【質問方式】(質問制限時間は、いずれも答弁時間を含め60分)

一括質問一括答弁方式: 全質問項目を一括して行い、答弁も一括して行う。

(初回は登壇して行い、質問回数は3回まで。)

ー問一答方式: 質問及び答弁を一問ずつ行う。(ただし初回の質問

は、登壇して最初の質問項目のみをまとめて行う。

質問回数に制限なし)

複合型一問一答方式: 一問一答方式において、質問大項目の最初の質問

はまとめて行い、以降は一問ずつ行う。(質問回数

に制限なし)

質問傾位	質 問 内 容
1	1 子育て環境充実支援について
議席	   第2次南魚沼市総合計画でも子育て環境の充実が上げられてい
1 0	る。現状、他市町村からも羨まれるような手厚く充実した子育て
	支援に取り組んでいることは理解している。しかしながら、市民 や移住希望世帯に、子育て環境の充実にきめ細かく取り組んでい ることが、正しく伝わっているかどうか。さらに充実した子育て 支援の余地はあると思われるが、市長に伺う。
吉	(1) 市の格別なる優位性、あるいは特徴のある子育て環境の充実 への支援策は、どのようなものか。
田	(2)保育園の送迎バスの運行状況はどのようになっているか。 (3)移住・定住世帯及び希望世帯に対する保育園への入園等の対
光	応には、他市町村を含めた関係機関との連携と配慮が必要と思うが、実態はどうか。 (4) と スキト独籍の、郊な浜田トズ、ス南ズ環境な実末様のなり
利	(4) ふるさと納税の一部を活用して、子育て環境充実支援のため に基金を創設し、継続的な優位性のある支援を考えてはどうか。
	2 国葬での半旗掲揚について
	9月27日安倍元総理大臣の国葬が執り行われた。半旗を掲げ弔意を表した市長の決断に対し、大いに敬意を表したいと思う。そこで、今回の半旗掲揚について市長の考えを伺う。
問一	3 雪恋事業について
答方式)	<ul><li>(1)雪恋事業の進捗状況は。</li><li>(2)一般社団法人南魚沼市観光協会と事業の関係性は。</li><li>(3)上越国際観光協会における事業の役割は。また補助金交付の有無は。</li></ul>

質問傾位	質 問 内 容
2	1 空き家を増やさない施策を
議席	人口減少、高齢化等により、私の地域でも空き家が増えてきて
1 2	いる。空き家の運命が決まるのは最初の3年間と言われている。
\ <del></del>	解体されないまま数年放置されると、急速に劣化し、相当の負担をかけないと有効に活用されなくなってしまう。個人に財産権がある空き家とはいえ、今後増やさないための取組や有効活用について、行政ができる施策をもっと進めるべきと考える。
清	(1)空き家を増やさないための、初動の取組の考えは。
塚	(2) 空き家の有効活用で、移住・定住、地域の活性化につなげる 考えは。
武敏	(3) 南魚沼市版解体費用シミュレーターの利用状況と、解体費助成の考えは。
	2 学力向上のために地域や家庭と学校がどう連携していくのか
	11月1日の市報に、令和4年度の小学校6年生と中学校3年生の全国学力・学習状況調査の結果が掲載された。市は県、国の平均より下回っている。学力向上のために、地域や家庭と連携してどう進めていくか伺う。
(一問一答方式)	

質問順位	質 問 内 容
3	1 ふるさと納税について
議 席	(1)返礼品の米の原産地は市内であることが大原則だが、市外の 米を混ぜて出品している業者はいないのか。
1 0	(2)返礼品の米は、検査米だけを出品しているのか。そうでなければ、市は出品業者に対し監査をしていくべきではないか。
牧	2 下水道汚泥ともみ殻の有効活用を
野	汚泥を農地の肥料に生まれ変わらせることはできないか。塩沢 地域ではもみ殻の行き先に困っている農家がある。資源の再利用 を推進しもみ殻問題を解決しつつ、堆肥センターの堆肥を安価で 市内農業者に還元することはできないか。
目田	
(一問一答方式)	

質問傾位	質 問 内 容
<b>4</b> 議席	1 原発依存から脱却し原発ゼロ・再生可能エネルギーの道に進む べきではないか
7	(1) 岸田首相は、政府のGX(グリーン・トランスフォーメーション)会議で、次世代革新炉の開発・建設、運転期間の延長に加え再稼働も加速するよう指示を出したが、方針の大転換をどのように捉えているのか。
中	(2) 核のゴミの処分方法が決まらないまま、稼働することだけが 優先されてきた原発は、トイレなきマンションと批判されてき たが、こうした下での新増設や再稼働についての見解は。
道	(3) 原発は気候対策としても役に立たないと言われているが、発電時に二酸化炭素を排出しないだけでライフサイクル全体では多く排出している。こうした点からも脱原発が必要と考えるが、見解は。
夫     	(4) 原発回帰は再生可能エネルギーの普及の大きな障害になる。 再エネで生み出された電力の送電網への接続拒否によって無駄 にされている。こうした点の改善が必要と思うが、見解は。
	(5) ロシアによるウクライナ侵略によって、原発が軍事標的になることが示され、原発が内包する新たな危険性を浮き彫りにした。原発回帰はこの点からも許されないと思うが、考えは。
問問	2 加齢性難聴者への補聴器購入補助制度の創設について
一答方式)	加齢性難聴者に対する自治体の補助制度は新潟県内でも大きく 前進している。市も創設する考えはないか伺う。

質問順位	質 問 内 容
5	1 物価高騰から暮らしと地域経済を立て直す施策について
議席 2	(1)物価高騰による暮らし・産業・地域経済への影響及び賃上げを軸にした実体経済の立て直しについて、認識を伺う。 (2)国に対して、中小業者の賃上げを進める施策を講じるよう求めると同時に、医療施設や福祉施設などの賃上げとそのための支援を実施すべきではないか。 (3)消費を喚起するために、消費税を緊急に5%に引き下げることを国に提案すべきではないか。 (4)中小企業・小規模業者や農林水産業者は、長引くコロナ禍、
辺	物価・原材料の高騰によって苦しめられている。どのような対策を講じるのか。
きのい	<ul> <li>2 市民の移動を守ることについて</li> <li>(1)高齢ドライバーが移動の不安なく、免許証を返納するために、現在どのような対策を講じ、今後講じようとしているのか。</li> <li>(2)市民バスの利用状況をどう評価しているか。利便性を向上させるべきではないか。</li> <li>(3)ドア・ツー・ドアでの移動の需要が高まっている。デマンドタクシーを導入すべきではないか。</li> </ul>
(一問一答方式)	<ul> <li>3 豪雪地で誰もが安心して暮らし続けられることについて</li> <li>住宅除雪援助事業に期待し、以下について問う。</li> <li>(1)申請にあたっては、除雪事業者等は申請者自身が決める必要があるが、高齢化で除雪事業者等を探すことが困難になっている。市が紹介、あっせんする制度を立ち上げるべきではないか。</li> <li>(2)冬期間家を空けても対象とすべきではないか。</li> </ul>

質問順位	質 問 内 容
6	1 市斎場での新型コロナウイルス感染者の葬儀の対応は
議席	国内初の新型コロナウイルス感染症の発生から3年近くが経過
5	したが、いまだ収束せず、市内でも感染者の死亡事例が発生して
	いる。ご遺族のご意志をできる限り尊重し、適切な感染対策を行
	いながら、最期に相応しい尊厳ある葬祭が営まれるよう、最大限
	の配慮をする必要があると思う。 市斎場及び市内葬祭業者の対応は、令和2年7月に国が定めた、
梅	新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方及びその疑いが
1,3	ある方の処置、運搬、葬儀、火葬等に関するガイドラインの基準
沢	を越えた過剰な対応により、ご遺族に過大な負担を強いる結果と
1/	なっているとの話がある。新型コロナウイルス感染者が亡くなられた場合の処置、運搬、葬儀、火葬等の状況はどのようになって
/天	いるのか。
道	
男	2 子育て支援の充実をさらに進める必要があるのではないか
カ	2 丁目に又接の元夫をころに進める必安がめるのではないか
	市においても、人口減少が予想以上の速さで進み、深刻な状況
	となっている。市が目指す若者が帰って来られる、住み続けられ
	る南魚沼市の実現のためには、これまで以上に子育て環境の充実
	る南魚沼市の実現のためには、これまで以上に子育て環境の充実 に向けた取組が必要と思われるが、市長の考えを伺う。
	に向けた取組が必要と思われるが、市長の考えを伺う。
( )	に向けた取組が必要と思われるが、市長の考えを伺う。 (1)中学生以下のインフルエンザ予防接種に対する助成制度の確
(一問	に向けた取組が必要と思われるが、市長の考えを伺う。 (1)中学生以下のインフルエンザ予防接種に対する助成制度の確立を急ぐ必要があるのではないか。 (2)学童保育の対象者の拡大や保育料及び保育料の減免措置等の見直しを進める必要があるのではないか。
問一	に向けた取組が必要と思われるが、市長の考えを伺う。  (1)中学生以下のインフルエンザ予防接種に対する助成制度の確立を急ぐ必要があるのではないか。 (2)学童保育の対象者の拡大や保育料及び保育料の減免措置等の見直しを進める必要があるのではないか。 (3)保育園の保育料の軽減措置や保育士の配置基準(3歳児と1
問一	に向けた取組が必要と思われるが、市長の考えを伺う。 (1)中学生以下のインフルエンザ予防接種に対する助成制度の確立を急ぐ必要があるのではないか。 (2)学童保育の対象者の拡大や保育料及び保育料の減免措置等の見直しを進める必要があるのではないか。
問一	に向けた取組が必要と思われるが、市長の考えを伺う。  (1)中学生以下のインフルエンザ予防接種に対する助成制度の確立を急ぐ必要があるのではないか。 (2)学童保育の対象者の拡大や保育料及び保育料の減免措置等の見直しを進める必要があるのではないか。 (3)保育園の保育料の軽減措置や保育士の配置基準(3歳児と1
問	に向けた取組が必要と思われるが、市長の考えを伺う。  (1)中学生以下のインフルエンザ予防接種に対する助成制度の確立を急ぐ必要があるのではないか。 (2)学童保育の対象者の拡大や保育料及び保育料の減免措置等の見直しを進める必要があるのではないか。 (3)保育園の保育料の軽減措置や保育士の配置基準(3歳児と1
問一	に向けた取組が必要と思われるが、市長の考えを伺う。  (1)中学生以下のインフルエンザ予防接種に対する助成制度の確立を急ぐ必要があるのではないか。 (2)学童保育の対象者の拡大や保育料及び保育料の減免措置等の見直しを進める必要があるのではないか。 (3)保育園の保育料の軽減措置や保育士の配置基準(3歳児と1
問一	に向けた取組が必要と思われるが、市長の考えを伺う。  (1)中学生以下のインフルエンザ予防接種に対する助成制度の確立を急ぐ必要があるのではないか。 (2)学童保育の対象者の拡大や保育料及び保育料の減免措置等の見直しを進める必要があるのではないか。 (3)保育園の保育料の軽減措置や保育士の配置基準(3歳児と1

質問傾位	質 問 內 容
7	1 市街地の除雪について
8 8	市街地で融雪のための井戸を再び掘ることができるようになって数年が経過した。これにより市街地の再開発は進み、新たな住宅が増え、大きな効果があった。一方で既存の融雪井戸の出が悪くなったり、人口減のため本来地域住民間で維持しなければならない道路融雪ができなくなったりするなど、雪に関する問題も浮
永井	上している。 (1)道路融雪に関する住民からの要望路線の協議はどのように進 めているか。
拓	(2)人口動態に合わせた都市計画道路(区域内の私道を含む)の 除雪体制はどのように計画をしているか。
=	2 子供たちの学校でのコミュニケーションについて
(一問一答方式)	子供たちの学校生活は、コロナ禍によって給食時の黙食や休み時間や放課後の遊びなどに変化があったと聞いている。 子供の成長にとってコミュニケーションは必要不可欠なものであり、これまで約3年間制限されていた大切な時間をどのように取り戻すかが課題である。 今後、新型コロナウイルスが感染法上の2類から5類に見直された場合、教育現場でどのようにコミュニケーションの時間を回復させていくのか。

質問順位	質 問 内 容
8	
議 席	1 折り返しの産業振興ビジョンで確実な推進を
	(1)新型コロナウイルスの感染拡大もあり、生活様式も含め社会
1 3	情勢が大きく変わっている中で、市内産業は厳しい状況だ。産 業振興ビジョンの後半5年間はこの状況を踏まえて、目標、戦
	略、施策、指標(KPI)等取組を見直し、確実な産業振興を進
	める必要があるのではないか。
佐	(2)実効性ある産業振興ビジョンの推進のため、各産業分野のア
	クションプランを策定して、計画的な事業実施と進行管理の実
藤	施 を 。
	2 いじめ、不登校児童生徒の現状と支援について
	(1)総合計画後期基本計画では、不登校の発生率について目標値
岡山	を設定して低減に向け取組を進めている。最新の現状値と低減
	に向けた取組は。
	(2)いじめ、不登校の教育相談に関して、子ども・若者相談支援
	センターとスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー ー等の体制で、行き届いた相談支援の対応はできているか。
	(3)学校に行けない子供たちへの支援について
	①教育機会確保法の施行で、市の不登校対策は変わったか。 ②教育支援センターを設置して、いじめ、不登校に対する支援
問問	体制強化の考えはないか。
	③タブレットを活用して、オンラインでの不登校に対する支援 はどうか。
答方式)	
工	

質問傾位	質問內容
<b>9</b> 議 席	市のコロナ支援事業で私的流用があったと報道されたことにつ いて問う
1	コロナで低迷した観光業界を支援するために市が実施している
	雪恋キャンペーンの代金について、上越国際観光協会の前協会長が約1,900万円を私的流用したと、令和4年11月30日の新潟日報で報じられた。令和2年にも、プレミアム付商品券事業で、農協職員による不正購買があり、市のコロナ支援策の不正事案は、
黒 黒 岩	これで2度目となる。どちらの事業にも共通しているのは、実施 主体が市観光協会という点だ。物価高騰で市民生活が疲弊してい る中、支援事業の不正に対しては毅然とした態度で対応すべきと
摇	考える。 (1) この件について単なる延滞行為ではなく、私的流用と認識し ているのか。
光	(2)この件の時系列を伺う。
	(3) 雪恋第2弾が終了した今年4月時点で、上越国際観光協会から市観光協会へ約1,000万円の未納があったにもかかわらず、市に報告があったのが今年10月中旬だったとのことだが、なぜこれほど時間がかかったのか。
	(4)10月にこの件を把握してから、これまでどんな調査をしてき たのか伺う。
	(5) 新潟日報の報道がなくても、市からこの件について発表する 予定はあったのか伺う。
一答方式)	(6) 市観光協会と、今後、どういった再発防止策を検討している のか伺う。

質問順位	質 問 内 容
1 0	1 原発の危険性の認識とその災害対策について
議 席 9	(1)市は原発の危険性をどのように認識しているか。また、万一、 柏崎刈羽原発で災害が起きた時に、市が受ける影響はどのよう なものと考えているか。
勝	(2) いつ起きるか分からない原発災害に対して、実効性のある避難計画、原子力防災訓練、市民への周知、安定ヨウ素剤の備蓄など、事前対策は十分か。
又	2 教育について
貞	(1) 学力向上は達成できたか、その自己評価は。
夫	(2) 市内の小学校・中学校の教育目標を統一するという考え方はないか。学校ごとの特徴についてはそれぞれの学校の重点目標に盛り込む方法もあると思うが、市の考えは。
(一問一答方式)	

質問傾位	質 問 内 容
<b>11</b> 議席 6	1 労働力不足に対応した雇用促進対策について 生産人口が減少し、多くの業種で人材不足が深刻化している。 10 月の有効求人倍率は 2.95 倍と県内一番の高さであり、前年同 月 2.35 倍と比較しても人手不足がさらに進んでいる。求人が多い ことを市の魅力として、新たな発想と多様な発信力が必要と考え る。
田中	(1)スマホで会員登録し求人情報を検索できる、湯沢町公式のゆ ざわマッチボックスを市でも導入し、働きながら雪国を楽しむ 魅力発信事業にできないか。
せっつ	(2) ふるさとワーキングホリデーを冬季休暇期間も取り組み、雪 国ならではの仕事と暮らしを体験することで、交流人口増加と 移住・定住につなげてはどうか。
子	2 男女共同参画社会の実現について
(一問一答方式)	今年度、第 4 次南魚沼市男女共同参画基本計画がスタートした。 第 1 次基本計画から 16 年経つが、地域における男女共同参画の推進は進んでいない。公平な市民参画の機会をどう設けるのか伺う。 (1)消防庁が掲げる女性消防職員の割合を 5 %とする目標にどう取り組んでいるか。 (2)行政区における区長・執行部役員への女性登用促進を目標にしているが、ほとんど進展していない。アンケート調査結果を分析し、対策を検討して取り組めないか。 (3)今年度は市長と市民の車座会議ざっくばらんを地域づくり協議会の協力で実施しているが、参加しやすい場所や曜日・時間で、市民参画の機会を増やせないか。

質問順位	質 問 内 容
1 2	我が市の人口問題を政策にどう反映させるか
議席	人口減少が予想以上に進み、深刻化している。少子高齢化で懸
1 9	念されるのは、労働生産人口の減少により社会保障の維持が困難
	になることや、経済活動の縮小に起因する税収減、外国人に頼ら
	ざるを得ない雇用情勢、人手不足による廃業、学区再編による地
	域の変化など、枚挙にいとまがない。
<del>3</del>	また、女性の社会進出という発展的な理由による人口減少は自 然の摂理であり、この先も止めようがないであろう。
桑	しかし、人口減少は全てにおいて悪いことなのか。人口減少に
	おける社会事情に対する解決方法を見いだすことが、将来の発展
原	につながる。
	人口減少は止めることができないが、その対処方法によっては
圭	地域を発展させることができるのではないか。
	<ul><li>(1)市内経済の縮小に対する政策をどのように考えるか。</li></ul>
美	①労働生産人口が減少する中で、市に適した産業は何か。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	②民間企業の機械化、雇用年齢延長などへの支援は可能か。
	(2) 高齢者人口の増加に伴う福祉の充実と医療ニーズの縮小にど
	う対応するか。
	・4万人を切る人口規模を見据えた、持続可能な医療、介護、
	福祉政策は。
	(3) 少子化対策と出生率の向上のために、効果的な支援策、例え
	ば結婚、出産、育児、就労、就学の支援策を検討しているか。
問	
<u>→</u>	
答	
一答方式)	
八)	

質問	
順位	質 問 内 容
1 3	市の空き家対策について
議 席	現在、全国的に空き家が増えており、市でも今年 10 月に空家対
3	策特別措置法に基づく略式代執行が行われた。
	空き家対策は必要であると考えるが、市の現状と対策を伺う。
大	
平	
<u>ज्य</u> ित	
岡川	
問	
答	
問一答方式)	

質問傾位	質 問 内 容
<b>14</b> 議席 14	1 人口減少の中での医師確保について 医師不足解消のため、民間診療所の新規開設、事業継承に対し て助成を考えるべきではないか。
寺	2 雪冷熱を利用した雪発電について 旭川市や青森市の例に倣い、雪発電研究に踏み込む時期ではないか。
口友彦	3 水道施設を利用した小水力発電について 全国で実用化されている水道送水管・配水管を利用した小水力 発電を考える時期ではないか。
(一問一答方式)	4 若者の移住・定住のための空き家対策について 空き家対策を移住・定住策とつなげるために、空き家解体費への補助金創設と空き家再生費用への補助金増額を考える時期ではないか。

質問順位	質 問 内 容
1 5	1 南魚沼市森林公園の今後の方向づけは
議席 11	市の指定管理となっている南魚沼市森林公園は、五日町スキー場に隣接しており、駐車場や施設、遊歩道等、スキー場の中を通っての利用である。
塩	五日町駅及び国道 17 号沿線にあり、交通の利便性もよく、八海山を望む景観は絶景で、森林公園としては絶好の環境である。 森林公園とスキー場は共に連携し、共存共栄の歴史があるため、 2 期連続のスキー場の営業休止は厳しい現実と考える。
JII	(1)スキー場との共存共栄のバランスをどのように考えているか。
裕	(2) 隣接のジュニア用スキージャンプ台の管理は、今後どのよう に考えているのか。
紀	(3) スキー場を森林公園の一部として一体的に管理し、ステップ アップを検討してはどうか。
	2 帯状疱疹ワクチン接種の費用助成について
(一問一答方式)	帯状疱疹は、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症するといわれている。頭部から顔面に症状が出て、目や耳の神経が侵された場合はめまいや耳鳴りという合併症が出ることもあり、日常生活が大きく損なわれる。予防ワクチンはあるが高価であり、健康保険が適用されない。現在、いくつかの自治体で費用助成が行われている。市においても帯状疱疹ワクチン接種の費用助成が必要と考えるが、市長の所見を伺う。

質問傾位	質 問 内 容
1 6	脱炭素社会の構築と環境施策の推進について
議席	近年、世界的に地球温暖化に起因すると考えられる異常気象や
4	それに伴う災害が頻発しており、市でも、気温の上昇や極端な大
目	雨・大雪、台風等による自然災害など、大きな影響を受けている。 こういった状況に対応するため、世界中でSDGsが提唱され、 持続可能な希望ある未来の実現を目指し、国のみならず、国民や 企業、団体、市町村など多様な主体が、SDGsの理念と軸を一 つにして取り組んでいる。
黒	市では、9月に開催された第4回シクロサミットに続き、11月 には第37回雪シンポジウムが開催された。来年度は、地域に開か れたダム全国連絡協議会が開催予定となっている。 新ごみ処理施設の建設計画に着手する今こそ、市の自然を生か
哲	した雪・水・森林などの再生可能エネルギーの活用や下水道資源 の利活用、そしてスマート農業・スマート林業の推進等々、脱炭 素社会の構築と環境施策の推進を加速すべきときと考えるが、市
也 (	長の見解を伺う。
(一問一答方式)	

質問傾位	質 問 内 容
1 7	1 市を挙げて子育て支援の推進を
議席	少子化や人口減少は日本が直面する最重要課題である。我が国
1 5	の出生率は6年連続で過去最低を更新し、少子化対策は待ったな
	しの課題である。安心して子供を産み育てられる社会へ、子育て
	支援を市の成長戦略として位置づけ、充実させなければならない。
	出産育児一時金の大幅な増額や、奨学金の拡充など結婚から妊娠・
	出産、子供が社会に出るまでを一貫して支援する必要がある。
中	子ども政策を政治の柱に据えた社会の実現と、少子化・人口減 少を克服するための具体策を、市長に伺う。
	夕を元献するための兵体界を、印衣に回う。
沢	(1) 市の子育て支援策を、近隣の自治体の推進状況と比較してど
	のように捉えているのか。また子育て世帯へのメッセージは。
	(2)妊娠期からの伴走型相談支援と妊娠・出産時に計 10 万円給付
1-12-	する経済支援策に、市は一刻も早く手を挙げる考えは。
博	(0) フドシロ店専用品のセオルの本書の無機ルの書きは
	(3)子ども医療費助成の拡充と給食費の無償化の考えは。
	(4) U I Jターンの推進を図るため、企業の奨学金代理返還制度
	の推進と市の現状は。
	2 人生100年時代へ「目指せ!健康寿命日本一」に向けた健康 長寿課(仮称)の創設を
	及对
問問	人生 100 年時代の健康づくりへ、超高齢社会に対応するための
—   □	健康寿命の延伸や認知症施策の拡充等々、安心して暮らし続けら
答方	れる共生社会へ、健康長寿課(仮称)の創設の考えを伺う。
方式	